



TOSTEM ■ ハンドルセット・シリンダーセット 取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡してください。

■取付け上のお願ひ

- 本製品の鍵穴に、スプレー式潤滑油（CRC556など）やマシン油を注入しないでください。作動不良などの不具合の原因になります。万一鍵がスムーズに動かない場合は、当社指定の鍵穴用パウダー潤滑材（DASZ020）又は鉛筆の芯を粉状にして注入してください。

■梱包明細

※取付け前に必ず梱包内容をご覧ください。

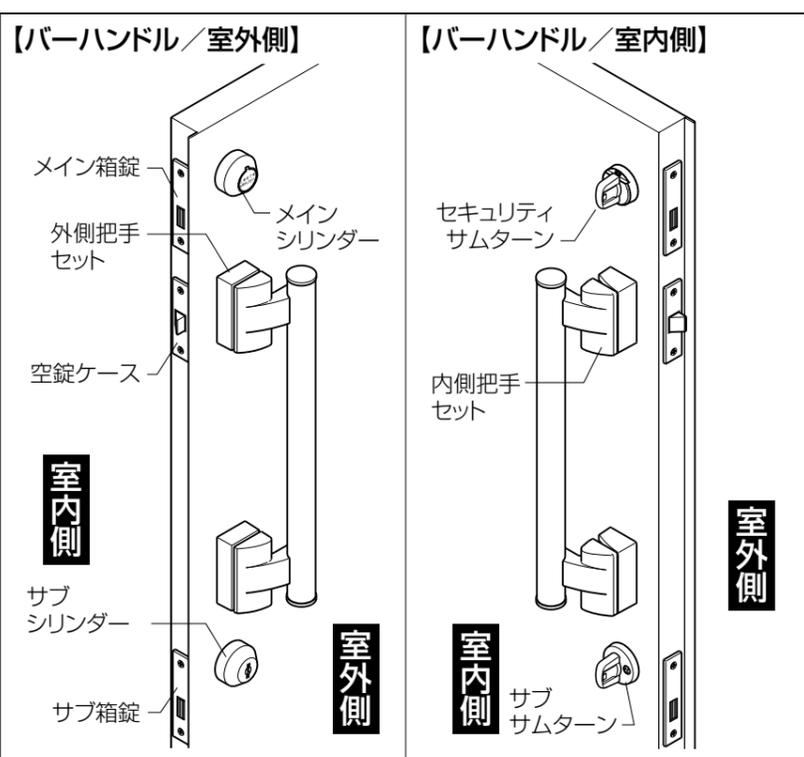
■ハンドルセット

名称	入数	詳細
外側把手セット	1 個	シャイングレー又はグレー塗装、又はディアブラック
内側把手セット	1 個	シャイングレー又はグレー塗装、又はソフトグレー
内側台座カバー	2 個	シャイングレー又はグレー又はソフトグレー
空錠ケース	1 個	皿小ねじM4×16 / 2本

■シリンダーセット

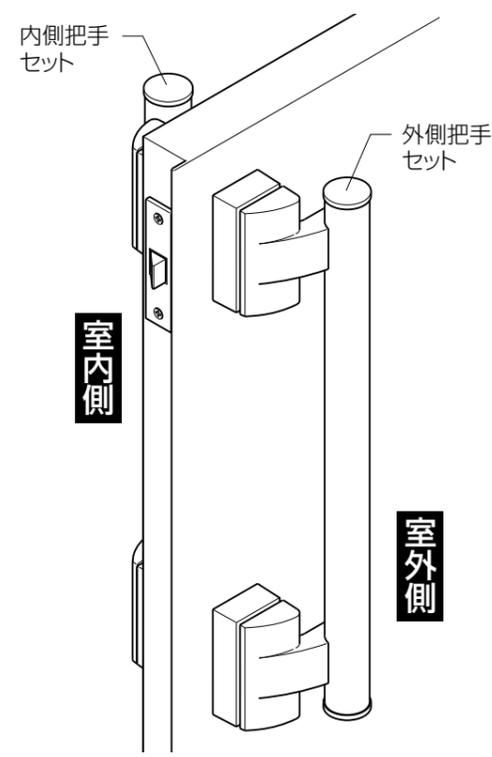
名称	入数	詳細
シリンダーおよび取付けねじセット	1セット	シリンダーユニット（メイン・サブ）/各1個 サムターン、皿小ねじM5×45 / 2本 セキュリティサムターン
子鍵セット	1セット	オーナーキー / 1本、子鍵 / 4本、 工事用キー（コンストラクションキー） / 3本
メイン箱錠	1 個	皿小ねじM4×16 / 2本、皿小ねじM4×10 / 2本、固定ピン / 4本
サブ箱錠	1 個	皿小ねじM4×12 / 2本
取付け説明書	1 枚	

■取付け完成図



■取付け順序

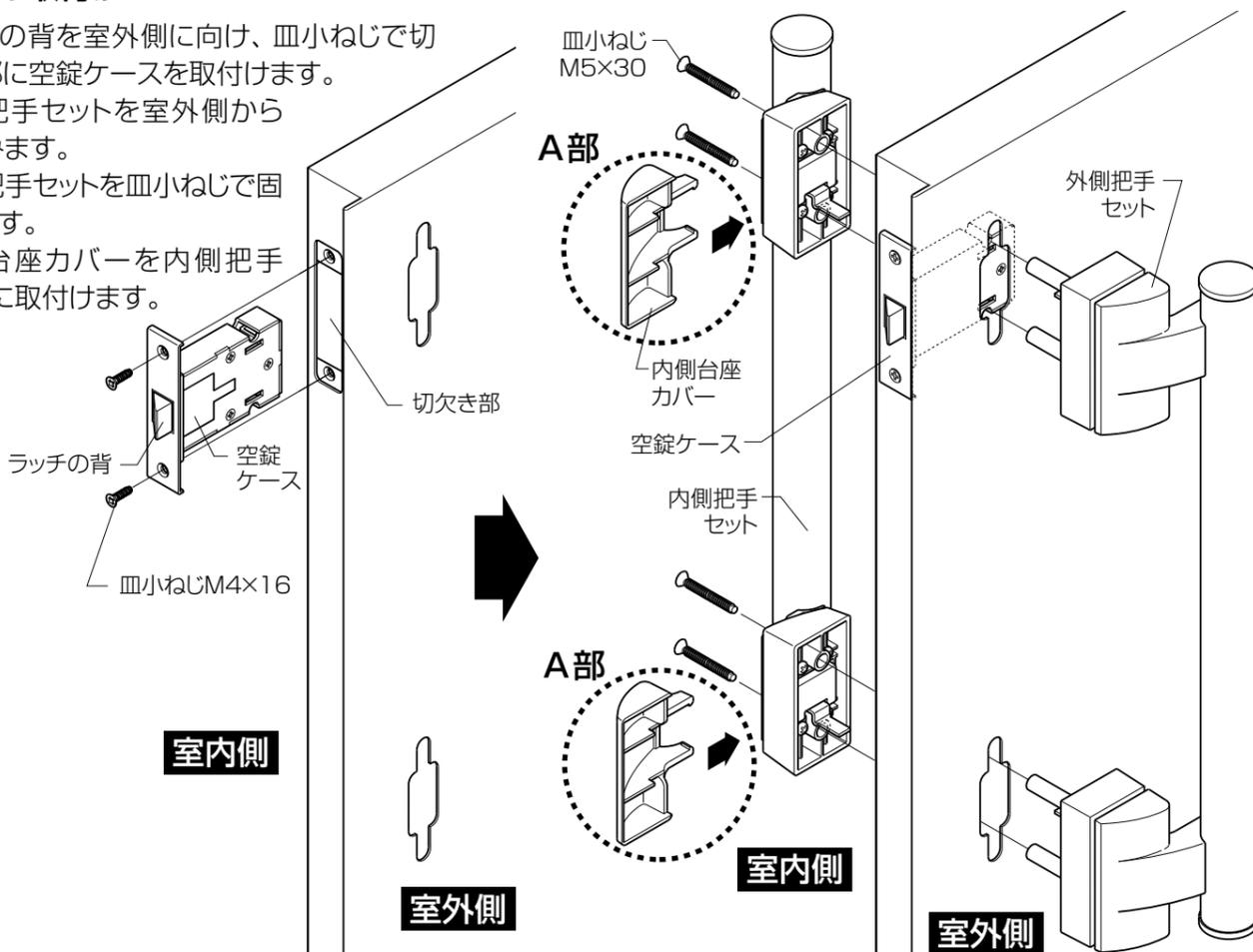
1 把手の取付け



■取付け詳細

1 把手の取付け

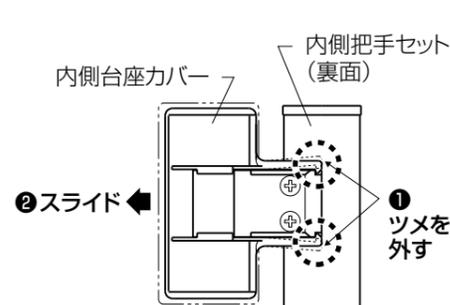
- ①ラッチの背を室外側に向け、皿小ねじで切欠き部に空錠ケースを取付けます。
- ②外側把手セットを室外側から差込みます。
- ③内側把手セットを皿小ねじで固定します。
- ④内側台座カバーを内側把手セットに取付けます。



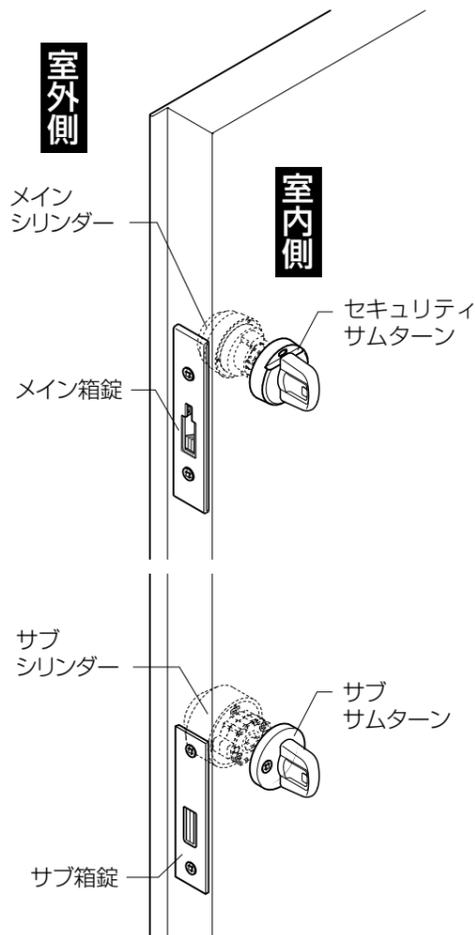
■内側台座カバーの取付け方 (A部詳細図)



■内側台座カバーの外し方



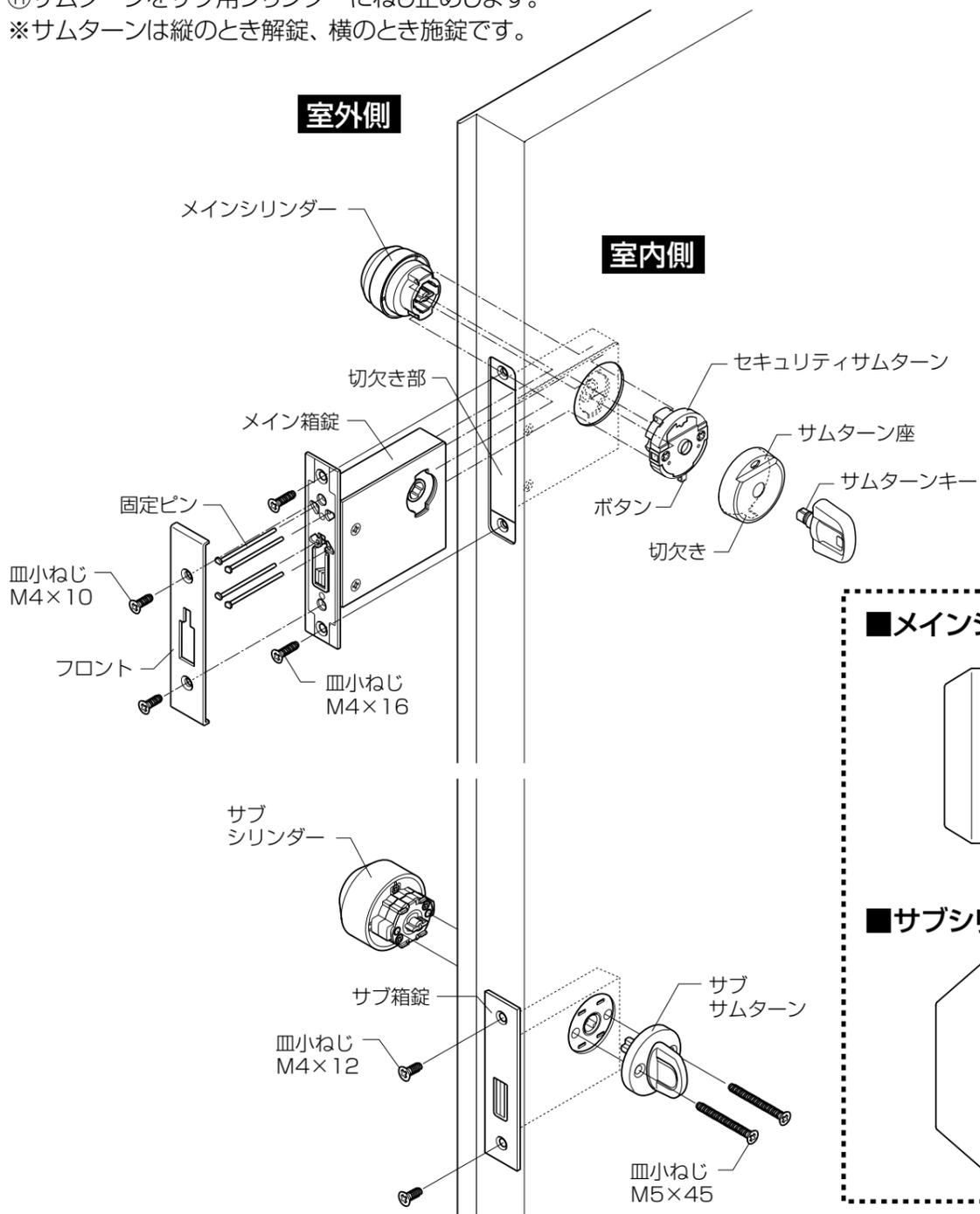
2 メイン箱錠・サブ箱錠取付け



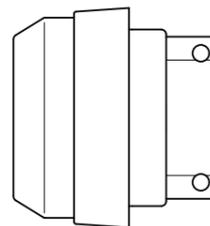
2 メイン箱錠・サブ箱錠取付け

- ①皿小ねじでメイン箱錠を取付けます。
- ②皿小ねじでサブ箱錠を取付けます。
- ③メイン用シリンダーの刻印を上に向けます。
- ④メイン用シリンダーをメイン箱錠の切欠きに合わせ、固定ピンで固定します。
- ⑤セキュリティサムターンをメイン箱錠の切欠きに合わせ、固定ピンで固定します。
- ⑥サムターン座の切欠きを、セキュリティサムターンのボタンの向きに合わせてはめ込みます。
- ⑦ボタンを上を押しながら、サムターンキーを差込みます。
(ボタンが戻るとサムターンキーは抜けなくなります。)

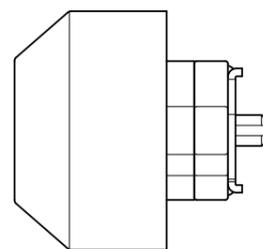
- ※サムターンは縦のとき解錠、横のとき施錠です。
- ⑧メイン箱錠に皿小ねじでフロントを取付けます。
※固定ピンは面一になるまで差込んでください。
- ⑨サブ用シリンダーをサブ箱錠の丸穴に差込みます。
※サブ用シリンダーに上下の向きはありません。
- ⑩サムターンをサブ箱錠の丸穴に差込みます。
※サムターンのつまみは縦にしてください。
- ⑪サムターンをサブ用シリンダーにねじ止めします。
※サムターンは縦のとき解錠、横のとき施錠です。



■メインシリンダー詳細



■サブシリンダー詳細



■コンストラクション装置について (装置付きの場合)

- サブシリンダーにはコンストラクション装置が組込まれています。
施工の際は、工事専用のコンストラクションキーをご使用ください。
施工後、施主さま専用キーを使用するとコンストラクション装置が解除され、以降はコンストラクションキーでは施解錠できなくなります。
- メインシリンダーにはコンストラクション装置が組込まれていないため、封印シールが張ってあります。
お引渡し時にシールをはがし、作動を確認してください。